



2004年

8月号

平成16年7月25日発行  
通巻68号

## 「新しい時代の公」における協働の仕組みを考えよう!

三重県は、県民と行政が共に「公」を担うという「新しい時代の公」のあり方を提案しています。しかし、昨年度に実施したNPOと行政の協働事業のふりかえり会議から見てきたのは、現在行われている協働には、多くの問題があり、NPOも行政も共に悩んでいるということでした。三重県では、職員によるワーキンググループをつくり、「協働」についての仕組みを検討してきました。この検討した結果について、NPO（ボランティア・市民活動団体等）や県民の方々からご意見をいただきたいと考えています。パートナーシップ宣言を現場で実現するために、のぞましい「協働」のあり方のルールについて議論していきたいと考えています。みなさまの積極的な参加をお待ちしています。

- とき/8月13日(金) PM1:30~PM5:00
- ところ/アスト津3階 イベント情報コーナー(津市羽所町700 津駅東口徒歩1分)
- 申込/申込不要
- 問い合わせ先/生活部NPO室(担当:出丸、若林、森下) Tel.059-222-5981 Fax.059-222-5971 E-mail seiknpo@pref.mie.jp

## 「新しい時代の公」を考えるラウンドテーブル~みんなでつくる地域社会に向けて~

- とき/9月11日(土) PM1:30~PM4:30
- ところ/三重県生涯学習センター大研修室(津市一身田上津部田1234 Tel.059-233-1151)
- 参加費/無料(交通費等実費は参加者負担)
- 内容/県総合計画『県民しあわせプラン』で示した「新しい時代の公」について、調査委員会および庁内検討会を設置し、具体的なあり方やめざすべき姿を検討するなか、三重県におけるこれからの「公」のあり方について県民の皆さんと一緒に考えていくことを目的として、ラウンドテーブルを開催し、討議に参加する討論者を募集します。県内在住在勤、市民活動参加者など、三重県に関係する方なら、誰でも応募できます。また、傍聴については、申込不要です。ただし、多数の場合会場の都合により、入場できない場合もあります。
- 募集人数/ラウンドテーブル討論者20人(原則として、生活創造圏ごとに2人程度。応募者多数の場合、抽選)
- 応募締切/8月23日(月) 必着
- 企画局企画開発室『新しい時代の公』ラウンドテーブル担当 Tel.059-224-2006 E-mail kikakuk@pref.mie.jp ホームページ <http://www.pref.mie.jp/shiawase/hp/>

◆発行◆  
514-0009  
津市羽所町700番地  
アスト津3階  
みえ市民活動ボランティアセンター  
Tel.059-222-5981  
Fax.059-222-5971  
E-mail seiknpo@pref.mie.jp  
NPO室のホームページ  
<http://www1.mienpo.net/npot>  
三重県のホームページ  
<http://www.pref.mie.jp>

市民活動にニュースはこちらにあります!

【地域の市民活動センター等】津市市民活動センター(津市大門7-15 津センターバリス3階)/オールウェイズ(津センターバリス1階)/津中央郵便局ボランティアコーナー(津市中央)/有)デザインオフィス敦野(津市大谷町301-1)/市民活動情報ネットワークすずかのぶどう(鈴鹿市白子駅前18-15)/南勢町市民活動連絡協議会(南勢町五ヶ浦3917町民文化会館内)/特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会(伊勢市一色町2)/鳥羽NPOネットワークセンター・館(鳥羽市鳥羽1-3-8)/特定非営利活動法人みえきた市民活動センター(桑名市中央町1-8 東和ビル内)/四日市市民活動センター(四日市市天ヶ須賀4丁目9-19)/ウリアム テルズ・アップル まちづくりセンター(上野市小玉町3045-1)/みえ市民活動ボランティアセンター(津市羽所町700アスト津3階)/上野市中央公民館/上野市立図書館/上野市民ITサポートセンター(特)平成・伊賀@LAN事務所/上野青年会議所/名張市立図書館/名張青年会議所/皇宮館大学名張キャンパス/名張市総合福祉センター/エコーソート赤目の森(名張市上三谷268-1)/明和町市民活動サポートセンター(明和町馬場上944-5)/松阪大学(松阪市久保町1846)/松阪市民活動センター(松阪市日野町788)/名張市市民活動センター(名張市夏見2812)

【地域の社会福祉協議会】県内69の市町村社会福祉協議会

【金融機関】百五銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店

【行政機関等】三重県庁県民ホール(津市広明町13)/三重県地域機関(各県民局)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、紀北、紀南)/三重県民サービスセンター(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/富田歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/各市町村役場

## アスト de プロデューサー 9 山本千賀

夏休み!市民プロデューサー企画(第一弾) 長い夏休み中の一日、午後のひと時を親子で楽しく学んでいただく企画です。8月1日(日)14:00~15:40 アスト津3階 交流スペースにて開催されます。前半は子供向けに、お話グループ『わたぼうし』によるストーリーテリング(グリムの昔話と日本昔話、他)・パネルシアター・エプロンシアター、後半は、三重県看護協会による講話『親子で学ぶ、命の尊さと健康の大切さ』のお話を予定しております。参加費は無料です。特に幼稚園児・小学生をお持ちの保護者の皆さま、お子様と一緒に「命の大切さ」を考えてみませんか?

●問い合わせ先/アスト津3階 みえ市民活動ボランティアセンター Tel.059-222-5995 Fax.059-222-5971

## ボランティアコーディネーターってなんだ?? 14 野村希代

みなさんは、「問題」と「課題」という言葉を使い分けていますか?なんとなく似ているこの言葉。私も今までその意味や違いを考えたことがありませんでした。先日、ボランティアリーダーを対象とした研修会を開催しました。その中のグループワークで、ある方策を考えるときに、これらの言葉の違いについて講師の方に説明をしていただきました。「問題」はいま起こっている不具合や困っていること、悩みなどのこと。一方「課題」は、その問題を解決に導くためにどう取り組むかという、より具体的な考え方。コーディネーターの悩みとして「講座をしても受講者が集まらない」という声を耳にしますが、これを課題に置き換えると、「講座の受講者数を増やすためにはどうすればよいか」という前向きなとらえ方になります。そこから、例えば「集めるのではなく、人が集まる場所に出かけていって講座をやるよ」などといった解決策を導くことができるようになりますね。コーディネーターは、日々さまざまな「問題」に直面していますが、それを「問題」のままにしておかず、「課題」に置き換えていくことで一歩進むことができるのかもしれない。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。



# みなさんへのお知らせ

## 特定非営利活動法人認証申請団体と成立団体のお知らせ

特定非営利活動法人(NPO法人)申請は11団体ありました。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部NPO室及び各県民局生活環境森林部に備え置いてあります。

### ●認証申請団体

(1)名称(2)代表者氏名(3)法人事務所の所在地

(1)伊勢生きがい事業団(2)荒木才五郎(3)伊勢市常盤3丁目9番19号/  
(1)国際知的所有権監視保護機構三重(2)園目憲史(3)桑名市大字安永1251番地/(1)あさひ(2)道廣勝(3)四日市市小古曾2丁目20番4号/(1)日本ケアフィットサービス協会(2)水谷俊郎(3)四日市市松原町26番1号/  
(1)三重県調査業協会(2)西村久夫(3)四日市市平津新町260番地65/(1)海山ITフォーラム(2)速水秀喜(3)北牟婁郡海山町大字引本浦471番地/  
(1)SUZUKA文化塾そつ啄庵(2)摺斐玄譲(3)鈴鹿市神戸二丁目20番8号/  
(1)NPO法人三重県セキュリティ協会(2)黒坂靖男(3)四日市市垂坂町98番地2/(1)未来の種(2)久保川芳彦(3)四日市市ときわ1丁目2番18号/  
(1)いなべをよくしよう(2)安田正(3)いなべ市北勢町其原891番地/(1)食品安全・安心総合的品質支援協議会(2)末松正守(3)鈴鹿市平野町7744番地  
(平成16年6月12日~平成16年7月7日申請分)

### ●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

特定非営利活動法人NPOふれあいみえ(16年6月1日)/特定非営利活動法人まんまんらい(16年5月21日)/特定非営利活動法人住宅法律相談室(16年6月14日)/特定非営利活動法人さくらさくら(16年6月9日)  
(平成16年6月12日~平成16年7月7日届出分)

# イベントスケジュール

## 構造改革特区・地域再生の説明会

●とき・ところ/7月26日(月)AM10:00~正午 紀北県民局  
7月26日(月)PM7:00~PM9:00 紀南県民局  
7月27日(火)AM10:00~正午 紀南県民局  
8月9日(月)松阪地方県民局 8月11日(水)伊賀県民局  
8月19日(木)南勢志摩県民局 8月24日(火)桑名庁舎  
8月31日(火)吉田山会館(津)  
8月9日以降の時間はPM11:00~PM3:00、PM7:00~PM9:00  
●内容/「法令などの規制のせいで思うような活動ができない」という方、特区と地域再生という制度を利用してみませんか?県内各地で説明会をしますので、ぜひご出席ください。

●申込・問い合わせ先/総合企画局政策推進室(担当:八太(はった)、服部)Tel.059-224-2062 E-mail seisaku@pref.mie.jp

## 明日の教育のために……ハートバランス研究所

●とき/8月1日(日)PM2:00~、11日(水)PM7:00~  
●ところ/名張商工会議所アスピア ●参加費/無料  
●内容/1日は梶田淑子さんによる『母親教室』、11日は『日本人の生き方』です。  
●申込・問い合わせ先/名張市平尾3068番地の12 梶田ビル2階(2の2)号室 特定非営利活動法人ハートバランス研究所(担当:久井)Tel.0595-62-1717 Fax.0595-62-1719  
E-mail r-hisai@heartbalance.jp  
ホームページ http://www.heartbalance.jp



## アイルランドのセットダンス初心者練習会

●とき/8月1(日)、28日(土)PM11:00~PM4:00  
●ところ/みえ県民交流センターイベント・情報コーナー(津市羽所町700番地アスト津3階)  
●参加費/一般1000円 学生500円 要事前申込  
●内容/映画「タイタニック」の船底でのダンスシーンなどで知られるセットダンス(8人一組のフォークダンス)の練習会を開催します。なお、同日のAM10:00~正午には伝統音楽の練習会を開催。参加費は500円です。ボランティアスタッフも募集中です!  
●持ち物/底のすべりやすいヒールのあるクツ(なければ普段履いている靴でOK)、着替え用のTシャツ、タオル  
●申込方法/E-mailまたは電話。  
●申込・問い合わせ先/三重アイルランド交流協会トリニティ(愛称:

三重トリニティ(事務局長:藤田みのり) Tel.059-225-5050  
E-mail info@mietrinity.com  
ホームページ http://mietrinity.com/

## 【子育て広場:ドロップinより】

### 戦争のはなしを聞こう~体験者のこぼれ話を心に記憶にとめて~

●とき/8月2日(月)PM6:30~PM8:30  
●ところ/四日市市富田地区市民センター2階ホール  
●参加費/親子で500円(一人で参加の場合は300円)  
●内容/子どものとき、戦争を体験された方たちの話しを聞き、戦争について親子で話し合ひましょう。対象は小学生以上の親子です。

## 夏休みわくわく体験ひろば

●とき/(1)8月5日(木)子どもクッキング (2)8月6日(金)木工教室 (3)8月18日(水)お寺で修行 (4)8月19日(木)宿題やつつけよう 時間はいずれもAM10:00~正午  
●参加費/2000円(材料費、実費必要) ●募集人数/小学生20人  
●内容/子どもは様々な体験をとおし、いろんな人々と出会い成長します。この夏休み、思い出をいっぱい作ってみませんか。  
申込・問い合わせ先/子育て広場:ドロップin Tel.&Fax.0593-63-3728

## 夏休みは総文で昆虫たちに会おう!

~むし・ムシ・虫~こんちゅうわーるどへようこそ~

●とき/8月3日(火)~8月29日(日)  
●ところ/8月3日(火)~8日(日)三重県文化会館2F第1ギャラリー  
8月10日(火)~29日(日)三重県生涯学習センター3F展示コーナー  
●内容/三重県立博物館の昆虫標本の中から世界の昆虫などを紹介。

## M祭!(えむさい)2004

~夏だ!雪だ!昆虫だ!きらきら輝け!!夏休み体験~

●とき/8月7、8日(土、日)AM10:00~  
●ところ/三重県総合文化センター  
●内容/メインは真夏の空に雪を降らせるイベント!県内の子ども達が出演するステージやコンサートの他、クラフトや科学実験もあります。  
●問い合わせ先/総合文化センター総務部企画広報グループ  
Tel.059-233-1105 Fax.059-233-1106  
E-mail soumu@center-mie.or.jp  
ホームページ http://www.center-mie.or.jp/

## 体験!国際理解教育(平成16年度国際理解教育教師研修会)

●とき・ところ/8月5日(木)四日市庁舎1階第12会議室  
8月12日(木)伊勢商工会議所4階中ホール  
8月24日(火)三重県上野庁舎4階第3・4・5会議室。  
いずれもAM9:45~AM4:00(複数会場への参加、半日参加も可)  
●参加費/無料 ●募集人数/各30人(先着順)  
●内容/ワークショップや学校での取り組み事例などのご紹介を通して、学校や地域で異文化理解を進め、国際社会や人類に共通する課題についての理解や関心を深めていただく研修会です。詳細は、ホームページのチラシを参照。対象は小・中・高校・盲聾養護学校教員をはじめ、自治体関係者、NPO・NGO関係者、大学生、一般。  
●申込方法/参加申込書(チラシ参照)をFax.または郵送。E-mailや電話も可。  
●申込・問い合わせ先/514-0009 津市羽所町700アスト津3階 生活部国際室(担当:牧田) Tel.059-222-5974  
Fax.059-222-5984 E-mail kokusai@pref.mie.jp  
ホームページ www.pref.mie.jp/kokusai/hp

## 乳がん「県民公開講座」

●とき/8月8日(日)AM10:00~PM4:15  
●ところ/県庁講堂 ●参加費/無料 ただし、検診のみ有料  
●内容/テーマは「もっと乳がんを知ろう」。専門家による講演会のほか、乳がん検診、乳がん相談、検診車の見学や展示も行います。なお、乳がん検診を希望する方は8月3日までに申し込んでください。定員は30人。多数の場合は抽選になります。  
●申込・問い合わせ先/健康福祉部健康づくり室 Tel.059-224-2334 ●主催/三重県 ●共催/三重乳癌検診ネットワーク、(財)三重県健康管理事業センター、NPO法人乳房健康研究会



## 『劣化ウランの恐怖』ビデオ上映会

- とき/8月13日(金) PM7:00~
- ところ/みえ県民交流センター ミーティングルーム3・4(津市羽所町700番地アスト津3階) ●参加費/無料(カンパ歓迎)
- 内容/劣化ウラン兵器は無差別・大量殺害兵器!地球と人類を護るために「劣化ウラン兵器禁止条約」が必要!アメリカは、湾岸戦争で300トン以上、アフガニスタンで500トン以上今のイラク戦争で800~2000トンの劣化ウラン弾を使用したとされています。劣化ウランは、ウラン濃縮過程でできる残存物質で、ウラン238という放射性物質。半減期は45億年、実質的には永久ということです。
- 主催・問い合わせ先/NO!劣化ウラン兵器・三重の会(宮西俊秀) Tel.&Fax.059-229-7997

## こどもかんきょう体感フェア2004

- とき/8月26、27日(木、金) AM10:00~PM5:00 (27日はPM4:00終了) ●参加費/入場無料
- ところ/鈴鹿山麓リサーチパーク内各施設(四日市市桜町)
- 内容/次世代を担うこどもたちに、NPO、関係団体、企業及び行政などが協働・連携し、環境負荷低減の新しい技術(太陽光発電・燃料電池など)とのふれあいや市民レベルでの環境保全活動への参加・体験の場など、こどもたちが楽しみながら環境について考える催しがいっぱいのイベントです。当日は、子ども科学体験教室、Mieちびっこエコ王国大会、こども低公害車体感フェア2004も同時開催。
- 申込・問い合わせ先/環境森林部環境活動室 Tel.059-224-2316 Fax.059-224-3024 E-mail ksozo@pref.mie.jp

## 第3回「水と命のシンフォニー」

- シンポジウムとコンサートの集い
- とき/8月28日(土) AM11:00~PM4:00 ●参加費/無料
- ところ/いなべ市北勢市民会館(Tel.0594-72-2200)
- 内容/オープニングコンサート(三重交響楽団)、基調講演「タナゴ類の現状と課題」清風高校教諭・理学博士:加藤義彦、パネルディスカッション他。申込不要。当日参加歓迎。
- 主催・問い合わせ先/員弁川自然史の会(担当:清水義孝) Tel.0594-72-3087 ●共催/いなべ市

## 縁が輪サロン

- とき・プログラム/8月28日(土) 三重朗読ジム・ヴォイス 松本きりりさん
- 9月29日(水) (特) 広河隆一非核・平和写真展開催を支援する会 事務局 宮西いつみさん
- 11月11日(木) ありんこ工房 大窪久美子さん
- 1月19日(水) (特) アイパートナー 前川賢一さん
- 3月9日(水) 日本語サポート EL FRUTO 富川道子さん PM2:00~PM4:00頃 ●募集人数/20人程度
- ところ/津市市民活動センター(内容によっては場所の変更あり)
- 参加費/1回300円 5回連続1500円
- 内容/市民活動をしている人と市民活動に興味がある人との縁が輪のように広がっていく事を願い、津市を拠点に活動をしている方をゲストに迎え、活動を始めたきっかけや想いなどを伺います。その他、体験や参加者同士の交流の機会も用意したいと思います。
- 主催・申込・問い合わせ先/津市大門7-15津センターパレス3階津市市民活動センター運営委員会(担当:緑川、飯田、桐生) Tel.059-213-7200 Fax.059-213-7201 E-mail tsusimin@zvtv.ne.jp

## 第⑥回エコツーリズムセミナー①尾鷲

- ~いい企画を作るにはパートII~
- とき/8月29日(日) AM10:00~PM3:00
- ところ/尾鷲市中央公民館 ●参加費/3000円
- 内容/世界遺産登録された熊野古道をどう活かすか。これを契機に、東紀州地域を訪れる旅行者に向けて、魅力的な地域資源とのふれあいを永続的に提供する方法、地域の暮らしへの還元方法、地域資源を守っていくことについてよく考えることが大切です。今回も講師に日本エコツーリズム協会の山田桂一郎さんをお招きして、この地域での観光について熱い議論を交わしたいと思います。
- 申込・問い合わせ先/東紀州エコツーリズム研究会(会長:永井崇郁) Tel.090-3578-7589

## キリン福祉財団助成事業

### スペース版プレイセンター・リソースプログラム

- とき・プログラム/第1回 9月14日(火) 講演「プレイセンターとは…」
- 第2回 10月12日(火) 講義と実習「危機管理」
- 第3回 10月18日(月) あそび「色づくり」
- 第4回 11月16日(火) あそび「体をつかったあそび」
- 第5回 平成17年1月30日(日) 講演
- 参加費/全5回5000円(但し託児料を含む) 原則全回通し受講。
- 内容/スペース版プレイセンターは、親が子育てを楽しみ、仲間をつくり、技術や知識を学びながら、子どもとともに成長していく場です。保育・教育先進国ニュージーランドの『プレイセンター』を視察・研究し、こどもスペース四日市の『子育て中の親が中心となる子育て・自分育ての場』を開設することとしました。リソースプログラムは、プレイスペースのための学習の場ですが、子育て支援に関心をお持ちの方の受講も受け入れます。
- 募集人数/30人(第5回についてはこの限りではありません)
- 申込方法/電話、Fax、E-mailまたは直接事務所まで。
- 申込・問い合わせ先/510-0961 四日市市波木町2040-2 NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市 Tel.&Fax.0593-21-0883 E-mail space@m4.cty-net.ne.jp

## エコミュージアムと地域づくり

### ~~~~~宮川流域エコミュージアム全国大会~~~~~

- とき/9月17日(金)~19日(日)の3日間
- ところ/主会場・三重県宮サリアーナ(伊勢市朝熊町) 分散会場・宮川流域各地(15コース)
- 内容/宮川流域の魅力や地域の宮川流域案内人と共に体験し、地域の食をいただき、全国の研究者・行政関係者と語り合いませんか? 宿泊も、宿坊、ホテル、ホームステイ等、普段ではなかなか味わえません。分散会はすべて、宮川流域案内人が企画しています。企画は一部だけでも参加できますが、分散会は県宮サリアーナ発着1泊2日が基本となります。詳しいプログラムや分散会コース、参加料などはホームページ(<http://www.pref.mie.jp/NKIKAKU/gyousei/miyagawa/eco-m/taikai/gaiyo.htm>)参照。
- 応募締切/8月16日(月) 先着順・定員になり次第締切。
- 申込・問い合わせ先/宮川流域ルネッサンス協議会(担当:高岡清明) Tel.0596-27-5411 Fax.0596-27-5418 E-mail nmiyare@pref.mie.jp ホームページ <http://www.miyarune.jp/>
- 主催/宮川流域エコミュージアム全国大会実行委員会、日本エコミュージアム研究会
- 共催/三重県、宮川流域14市町村、宮川流域ルネッサンス協議会

## 「子どもの人身売買をなくしたい」キャンペーンコンサート

- とき/9月19日(日) PM1:00開場 PM1:30開演
- ところ/鈴鹿市文化会館げやきホール(鈴鹿市飯野寺家町810)
- 参加費/500円
- 内容/四日市商業高校ギターマンドリン部卒業生によるコンサート。
- 問い合わせ先/事務局 Tel.&Fax.0593-86-6881
- 主催/特定非営利活動法人みえ青少年ボランティアネットワーク

## MIEチャイルドラインセンター2004年度講習会

- とき・プログラム/9月23日(火・祝) AM10:00~正午 「チャイルドラインとは」
- 9月23日(火・祝) PM1:30~PM4:00 「子どもの権利条約とは」
- 10月24日(日) AM10:00~正午 「思春期外来」
- 10月24日(日) PM1:30~PM4:00 「性の人権」
- 10月31日(日) AM10:00~正午 「心に寄り添って聴く」 講義
- 10月31日(日) PM1:00~PM4:30 「心に寄り添って聴く」 ロールプレイ
- 11月23日(火・祝) PM1:30~PM4:00 「子ども観を問う」
- ところ/アスト津(予定) ●参加費/大人10000円 青少年(中学生~22歳)5000円 1プログラムのみ2000円
- 内容/なかなか自己肯定感を持っていない子どもたちが、一本の電話線を仲立ちに自らの心を開き、他人とつながることで生きる力となっていくことを願い、微力ですが週1回MIEチャイルドラインを開設しています。今年度も9月より受け手・支え手養成のための講習会を開催いたします。電話の受け手を希望する人はもちろん、チャイル



ドラインに興味のある方や講習会の中身に興味のある方で、中学生以上なら、どなたでも参加できますので、皆様ぜひご参加ください。  
●申込・問い合わせ先/514-0125 津市大里窪田町2709-1  
特定非営利活動法人MIEチャイルドラインセンター  
Tel.&Fax.059-232-8172  
E-mail mie-childline@za.ztv.ne.jp

## みんなの居場所「きらり」オープンイベント

●とき/9月25日(土)AM11:00~  
●ところ/みんなの居場所「きらり」(四日市市西町15-16 四日市まんなか子ども劇場事務所北隣) ●入所料/無料  
●内容/子育て支援活動・子どもの体験活動の拠点として、みんなの居場所「きらり」が誕生。オープンイベントではバザー、おもちゃ病院、ランチバイキングなどを行うほか、PM6:30から、四日市市博物館職員による、お月様のお話ときらり号による天体観測を行います。  
●申込・問い合わせ先/四日市まんなか子ども劇場 Tel. & Fax.0593-51-6670(開局日:月~土曜(木除く)AM10:00~PM5:00) E-mail mannaka@m4.cty-net.ne.jp

## 四日市商業高校ギターマンドリン部卒業生による「世界の子どもたちを守りたい」コンサート

●とき/9月25日(土)PM1:00開場 PM1:30開演  
●ところ/四日市市文化会館第2ホール(四日市市安島2-5-3)  
●参加費/入場は無料。ただし、ユニセフカード500円分の協力を。  
●内容/unicefカード&グッズ普及キャンペーン。永年にわたり、世界の子どもたちのために、ユニセフを支え続けてきた平和のサウンドをお届けします。会場ロビーではタイ山岳少数民族の子どもたちによる手工芸品を展示即売。  
●問い合わせ先/510-0242 鈴鹿市白子本町19-29 (財)日本ユニセフ協会三重支の会事務局 Tel.&Fax.0593-86-6881  
●主催/四日市商業高校ギターマンドリン部同窓会

## ネットワークのよびかけ

### eふおーらむ(ITを使った障害者の就労支援プロジェクト) ITサポート業務・講習会

eふおーらむでは障害のある人のITサポート業務を四日市と津の2ヶ所のサテライトオフィスで行っています。日常のパソコンの操作などでお困りの方はどうぞご利用ください。また、津のサテライトオフィスでは講習会(有料)もおこなっています。

【IT講習会について(申込先・サテライトオフィス津)】  
(1)8月3日(火)~8月5日(木) Access基礎 参加費6000円  
(2)8月9日(月) Excelの実践 参加費5000円  
(3)8月10日(火) 英語でE-mail(入門~基礎編) 参加費1500円  
(4)8月19日(木) プレゼン入門PowerPoint 参加費4000円  
(5)8月23、24日(月、火) HTML講座基礎 参加費7000円  
(6)8月25、26日(水、木) Wordの実践 参加費5100円  
●問い合わせ先/サテライトオフィス津 AM9:00~PM5:00(土日、祝祭日、年末年始を除く) 津市羽所町700番地アスト津11階  
Tel.059-213-5102  
サテライトオフィスよっかいち AM10:00~PM9:00(水曜日を除く) 四日市市富州原町2-40ジャスコ四日市北店2階  
Tel.0593-61-6300  
ホームページ <http://www.e-forum.jp/seminar/index.html>

### がん相談電話窓口 平成16年7月20日開設

Tel.&Fax.059-223-1616  
がんに関する悩み、不安、相談などを解決するお手伝いをします。どのような悩みでも、お気軽に電話、Faxください。相談は無料、プライバシーは厳守します。ただし、Faxでのご相談は返事に、時間がかかる場合があります。ご了承ください。  
●とき/毎月第3火曜日 PM1:00~PM3:00  
●問い合わせ先/津市観音寺町字東浦446番地の60 (財)三重県健康管理事業センター(日本対がん協会三重県支部)

~CSRのベストプラクティス~本業を通じた企業の社会貢献活動を顕彰する  
第2回『企業フィランソロピー大賞』  
2003年5月、本業を通じて社会問題の解決に一石を投じた企業を

顕彰し、21世紀の新しい企業行動モデルを広く世に示すため、『企業フィランソロピー大賞』を創設いたしました。CSR(Corporate Social Responsibilities/企業の社会的責任)という概念が注目され始めておりますが、本賞は、CSRのベストプラクティスとしてその実践事例を発掘する役目を担っていると考えております。

●選考対象/本業を通じて、社会問題の解決や社会の健全な発展に一石を投じた企業行動およびプロジェクト  
●選考対象期間/1999年4月1日~現在  
●選考ポイント/1.「社会性」企業活動の中で人権・環境等を優先させた行動 2.「先駆性」固定観念や既成概念を覆って新たな社会価値を創造した行動 3.「波及性」21世紀の新たなビジネスモデル  
●問い合わせ先/100-0005 東京都千代田区丸の内2-6-1 古河ビル618 社団法人日本フィランソロピー協会(担当:齊藤元宣)  
Tel.03-5252-7580 Fax.03-5252-7585  
E-mail saito@philanthropy.or.jp  
ホームページ <http://www.philanthropy.or.jp>

## 第6期 亀山すまい塾 塾生募集中!

知っているのと得をする間取りの考え方(プランニング)を中心に、塾生に平面図の見方、描き方の楽しさを感じてもらえる、実践的な授業を展開します。講師は、すまい塾スタッフ(亀山・鈴鹿・四日市の設計士・大工・工務店)。また、今注目されている耐震住宅や、介護リフォーム、自然素材についての講演も予定。『家を建てたい』『リフォームをしたい』とお考えの方、難しい話を簡単に楽しく学びませんか?詳しい講座内容については、事務局まで。

●とき/9月11・25日、10月2・16・30日、11月13・27日(全て土)PM7:00~PM9:00(9月11日のみPM6:30~PM9:00)※7回通し  
●参加費/全講座参加1家族5000円 1講座のみ参加1家族1000円(資料代、消費税込) ●募集人数/25組  
●問い合わせ先/519-0111 亀山市柴町萩野1488-185 亀山すまい塾事務局 なかの材木(担当:多田)  
Tel.0595-83-1596 Fax.0595-83-1818  
E-mail n.lumber@za.ztv.ne.jp  
ホームページ <http://www.alfa-system.net/sumai>

### 『ひろがれ友情・ひろがれ仲間』

### 第6回津市知的障害者生活交流会ボランティア大募集

知的な障害のある人たちが、地域であたりまえに生活していく為、より多くの人たちに理解いただき、本人や家族・とりまく人たちの交流・親睦をはかりたいと開催するお祭りです。ボランティアの方にはハンディのある人たちと一緒にお祭りを楽しんでもらったり、お店の手伝い、イベントの盛り上げなど、お願いすることが一杯あります。

【第6回津市知的障害者生活交流会】  
●とき/11月28日(日)AM10:00~PM2:00  
(ボランティアはAM8:00~PM4:00)  
●ところ/津市お城西公園(雨天・津市社会福祉センター)  
●参加費/無料 ●ボランティア募集人数/約50人  
●申込・問い合わせ先/津市知的障害者生活交流会実行委員会  
Tel.059-225-3930  
●主催/津市手をつなぐ親の会、(社団)日本自閉症協会三重県支部津ブロック

## フリーマーケット情報

「フリーマーケットin四日市ドームvol.15」  
●とき/9月26日(日)AM10:00~PM4:00  
●ところ/四日市ドーム(四日市市大字津津甲5169) 詳細は下記まで。  
●問い合わせ先/510-0072 四日市市東日野町1288-73 特定非営利活動法人MFA(担当:中西) Tel.0593-20-0133  
Fax.0593-20-0134 E-mail webmaster@mfa.gr.jp  
ホームページ <http://www.mfa.gr.jp/>  
(業務時間 平日AM10:00~PM5:00)



## 助成金 ニュース

### 三重ボランティア基金助成

●受付締切/【ボランティア団体基盤強化助成】9月30日(木)



【平成17年度実施ボランティア活動資金助成】11月15日(月)

●助成の対象となる団体／現在、県内各市町村社会福祉協議会にボランティア団体として登録され、福祉の向上を目的とした活動が計画的・継続的に行われ、地域の高齢者や障害者・児童等に対する支援を行っている団体。

●助成の対象となる活動・助成の額／【ボランティア団体基盤強化助成】福祉活動を目的としたボランティアグループの活動の基盤強化を図るための助成で、器材・器具のみの助成(1団体1回のみ) 1団体 300千円以内

【平成17年度実施ボランティア活動資金助成】福祉活動を目的としたボランティアグループの事業実施に伴う助成で、その活動については、先駆的・モデル的な活動(福祉のまちづくり)であること。 1団体 500千円以内(平成17年度配分)

●応募方法／各市町村社会福祉協議会を通じて、「三重ボランティア基金事務局」宛てに交付申請書を提出。

●問い合わせ先／三重ボランティア基金事務局 津市桜橋2丁目131番地 Tel.059-227-9994

## APIフェローシップ2005～2006年度募集

●受付締切／8月31日(火)

●活動テーマ／1.アイデンティティの変容とその社会的・歴史的・文化的背景  
2.人類が直面する社会的課題と社会正義の考察  
3.グローバル化の現状とその課題

●助成の対象／原則としてAPI参加国(インドネシア、日本、マレーシア、フィリピン、タイ)の国籍または合法的な居住権をもち、かつAPIフェローシップ応募時に当該国に居住していること。フェローシップ活動を2005年7月1日以降に開始し、2006年9月30日までに完了できるように、企画立案すること。在外活動に必要な基本的英語力を有すること。現在及び将来にわたって当該地域に活動の拠点を置くものであること。

【APIシニア・フェローシップ】

専門分野で卓越した業績があり、学術、ジャーナリズム、ビジネス、地方・中央官庁、また著述・評論・芸術等のさまざまな分野で活躍中のパブリック・インテレクチュアルが対象。非政府団体(NGO)、非営利団体(NPO)、財団に所属する方も対象。応募締切日に40歳以上であること。出身国・居住国以外の国で、研究・交流活動に従事できる能力と経験を有すること。提案した研究・交流活動を、出身国・居住国以外のAPI参加国で行うこと。提案した研究・交流活動を、1～12ヶ月の間、継続して行うこと。但し、活動国が複数ある場合は、1ヶ国に最低1ヶ月以上継続して滞在しなければならない。

【APIフェローシップ】

応募締切日に40歳未満であること(例外を認めることがあります)。出身国・居住国以外のAPI参加国で、提案した研究・交流活動に取り組む能力と意欲

を備えていること。将来、その専門分野において大きな貢献のできる可能性を有すること。提案した研究・交流活動を、4～12ヶ月の間、継続して行うこと。提案した研究・交流活動は、出身国・居住国以外のAPI参加国のうち1カ国または2カ国で行うこと。

●応募方法／応募先は応募者の居住国にあるAPIパートナー機関。日本の場合は下記の京都大学東南アジア研究所。応募書類は添付の書式またはホームページよりダウンロードして使用。「推薦状」を除いてすべて英語で作成し送付。またはダウンロードした申請書に電子記入して、下記への書類と共にメール添付。

●問い合わせ先／京都大学東南アジア研究所 606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46 Tel.075-753-7348 Fax.075-753-7350 E-mail api-ml@cseas.kyoto-u.ac.jp

ホームページ(日本語)http://www.cseas.kyoto-u.ac.jp/api/ (英語)http://www.ikmas.ukm.my/api/

## (財)大和証券福祉財団助成

●受付期間／8月1日(日)～9月15日(水)消印有効

【ボランティア活動】

●助成の対象となる団体／ボランティア活動を目的とした団体・グループ。県または市町村の社会福祉協議会・学校・病院などの推薦が必要。

●助成の対象となる活動／特に在宅老人、障害児・者、児童問題などに対するボランティア。

●対象事業の期間／原則として平成17年1月～12月の活動

●助成の額／1件あたり上限30万円。総額4500万円

【ボランティア活動等に関する調査研究助成】

●助成の対象となる団体／研究委員会を組織すること。

●助成の対象となる研究／ボランティア活動・地域福祉に係る実践的モデル事業開発に関する研究など。

●助成の額／上限100万円。3件まで

●応募方法／用紙の申請は電話、Faxまたはホームページからダウンロード。

●問い合わせ先／(財)大和証券福祉財団 103-8219 東京都中央区日本橋茅場町1-1-9 大和証券兜町ビル Tel.03-3665-5147 Fax.03-3662-0495 ホームページ http://www.daiwa.jp/branding/kouken/index.html

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858 ホームページ http://www.jfc.or.jp/

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

510-0068 桑名市中央町18東和ビル2階

Tel.0594-27-2700 Fax.0594-27-2733

E-mail fanclub@mie-kita.gr.jp ホームページ http://www.mie-kita.gr.jp/

## 桑名市

### 協働を「パートナーシップ」と「コラボレーション」で考える

桑名市市民活動支援室と三重県NPO室の後援で、6月4日と30日の二回、「協働コーディネーター講座」をみえきた市民活動センターで行いました。のべ20人の参加者で、昨年度の三重県の協働事業のふりかえり会議の資料をもとに(三重県NPO室のホームページhttp://www1.mienpo.net/npot/)、コーディネーターの意見書を読み込み、意見交換を行いました。最初に三重県NPO室の若林さん、森下さんから、三重県の取り組みをご紹介いただき、「協働事業チェックシート」を確認しました。みえきた市民活動センターでは、この講座を、名古屋、伊勢、伊賀上野、岐阜でも開催し、各地での「協働」についての意見をいろいろと聞かせていただくことにしています。

さて、この講座では協働を、『独立性を持った異なる主体が、共通の目的を形成し、それぞれのメリットを持って、それぞれが資源を持ち寄って、事業を企画・実施し、事業が終了したら、成果を確認して、それぞれ離れていく。』としています。それをふまえた意見交換で、いくつかのキーワードの発見がありました。たとえば、「当事者性」、「共通目的のプレ」、「資源提供と意志決定」、というあたりでは、『「自分たちのまちの課題の解決に、市民と行政とがそれぞれ資源を出し合っ」とり組むのだから、両方で解決方法を検討

し、企画実施する」のがあたりまえ』とかです。また、「市民からの協働提案」では、『行政から見れば、どのような「行政資源」をどの程度、どのように提供していくかということであり、それは従来の補助金制度を変えていくのではないか』ということもありました。また、「スポンサーとストック」では、『行政資源は税金を

元にしていて、直接的な事業でのサービス提供だけではなく、納税者に向かつての積極的な情報提供、あるいは、プロセスでの蓄積や成果をストックとして納税者の新たな資源として活用できるようにしていく』などの意見がありました。そういう意味での「評価」も必要なのかとも思います。

これらのなかで特に私の心に残ったのが「パートナーシップ」と「コラボレーション」の使い分けということです。どちらも「協働」と意識されるのですが、よく考えてみるとニュアンスに違いがあるなあと感じました。「パートナーシップ」という言葉には、当事者間の信頼感という感じがしますし、「コラボレーション」は共同の創造的な作業というイメージがつかってきます。三重県は1998年に協働の精神を謳った7項目の「パートナーシップ宣言」を県民のみなさんと共につくりましたが、今、協働の現場で必要なのは、「委託」や「補助」という形態の分類では収まらない何か、つまり『パートナーシップにもとづいたコラボレーション』という気がします。「パートナーシップ契約」という新たな形態をみんなでつくりだせるといいなあと感じます。





# 鈴鹿市

特定非営利活動法人市民ネットワークすずかのぶどう  
鈴鹿市白子駅前18-15 Tel.0593-86-0767

## 「まちづくり」裏方からのお知らせ

暑いですね。この暑さなか熱い思いの人たちによる「しろこ夏まつり2004」がやってきます。

●とき/7月31日(土)PM3:00~PM9:30

8月1日(日) PM2:48~PM9:30

●ところ/白子駅前センター通り・空き店舗活用会場

●内容/すずかフェスティバル踊り会場・こどもおぼけやしき・鈴鹿交際大学学生の料理お国自慢・イベントショップ手作り販売/体験コーナー・縁日、夜店・フェアトレードと授産施設商品販売・白子/寺家/旭が丘青少年育成会議・物産展示即売会・インドネシア雑貨店・氷の彫刻展・軽食屋台村・白子まちづくり「やろまいか」コーナー・憩いの家「麦」・エコステーション・「わん・茶祭り」などなど。

●今年の目玉/8月1日(日)PM7:30~「犬の仮装大会」

どうしてこれが「市民活動・ボランティアニュース」なの？

すずかのぶどうは白子駅前センター商店街の中に事務局をおき『情報雑貨店』を運営しながら、いろいろな事務局のお手伝いをしています。

今回の祭りのチラシ・ポスターのお問合せ先は：しろこ夏まつり2004実行委員会事務局すずかのぶどうTEL.0593-87-0767です。

また白子駅西活性化協議会の事務局・HP管理運営も行っています。URL: <http://budou.gr.jp/shiroko/>で昨年の夏祭りの雰囲気がお分かりいただけると幸いです。

「まちづくり」裏方からのお知らせでした。

是非「しろこ夏まつり2004」においで下さい。お待ちしております。(井田)

# 伊勢市

## いせ市民活動センター情報

■ 休館日/毎週水曜日 (その日が祝日に当たるときは、翌日以後の休日でない日)  
■ 開館時間 午前9時から午後10時

# 愛称が決定しました♪「パルティいせ」です。よろしく!

7月3日にオープニング記念行事が行われ、当日は、市長、県議員、市議員、市民活動団体、県内外から中間支援組織(行政と民間含む)5団体、伊勢市行政職員...と、総勢106人の参加者でした。セレモニーの後、公募した愛称を全員参加による名前の投票、そして交流会では、軽い食事をしながら、25団体が活動発表をしました。名刺を交換したり、イベントの約束をしたりと、新たな出会いの場となりました。

## いせ市民活動センターのご案内

- ★シティープラザ(北館)のサービス  
2階多目的ホール(300人収容)、バザー、コンサート等に使える1階ホール、その他2つの会議室があります。
- ★パルティいせ(南館)のサービス  
市民活動団体や市民活動を行っている個人が登録をすることで安価に利用できます。貸し会議室、貸しブース、印刷機、ファックス、貸しロッカー、メールボックス等のサービス。また、市民活動なんでも相談(毎週月曜日15時から21時)、ホームページによる情報の発信、機関誌の発行、市民活動支援講習等様々なサービスを提供していきます。

いせ市民活動センターは、指定管理者制度で民間による運営となりました。このセンターには、二つの課題があります。

1. 市の施設の赤字削減(民間の運営による効率化とサービスの向上)
2. 市民公益活動の増進(中間支援)

この施設には、パルティいせ(南館)の利用者が増えるほど経費がかかり、施設の赤字削減を圧迫する可能性があるという問題を抱えています。しかし、赤字のシティープラザ(北館)を黒字転換し、その資金を市民活動に使うことが出来たら、なんとすばらしいことではないでしょうか。料金設定が簡単に変わらなかつたり、条例の壁があり、自由が利かないという問題もありますが、センターの利用者が自分たちのわがままでものを言うのではなく、公共の利益を考えて、様々なアイデアを出し合ったり、協力し合うことで、よりよいセンターにしていけたらいいと考えます。みなさん、せいぜいご利用下さいね!

### いせ市民活動センター

伊勢市岩淵1丁目2番29号  
TEL0596-20-4385  
FAX0596-20-4386  
Email/skc@e-ise.net  
URL/http://skc.e-ise.net

このコーナーは伊勢志摩NPOネットワーク会が担当しています  
<http://www.po-npo.com>

# 上野市

## W.T.Aまちづくりセンター情報

〒596-0466 上野市白子町3094-1  
Tel.0595-24-9012 Fax.0595-24-9092  
〒596-0466 上野市白子町3094-1  
Tel.0595-24-9012 Fax.0595-24-9092  
http://www.ign.gappei.jp

もし本館でいっしょに行ったら

8月24日 18:30~  
上野市会館(上野市白子町3094)

伊勢市市民活動センター(北館)の  
2階多目的ホールにて開催予定です。

8月12日、9月8日、10月1日、22日。  
今やこの日程でいっしょに開催  
からの予定では、伊勢市会館の  
2階多目的ホールで開催予定です。

伊勢市市民活動センター(北館)の  
2階多目的ホールにて開催予定です。

8月24日(日) 18:30~  
上野市会館(上野市白子町3094)

伊勢市市民活動センター(北館)の  
2階多目的ホールにて開催予定です。

8月12日、9月8日、10月1日、22日。  
今やこの日程でいっしょに開催  
からの予定では、伊勢市会館の  
2階多目的ホールで開催予定です。

伊勢市市民活動センター(北館)の  
2階多目的ホールにて開催予定です。

8月24日(日) 18:30~  
上野市会館(上野市白子町3094)

伊勢市市民活動センター(北館)の  
2階多目的ホールにて開催予定です。

8月12日、9月8日、10月1日、22日。  
今やこの日程でいっしょに開催  
からの予定では、伊勢市会館の  
2階多目的ホールで開催予定です。

伊勢市市民活動センター(北館)の  
2階多目的ホールにて開催予定です。



▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。三雲町市場庄で地元の歴史を語り継いでいる中村文恵さんからご紹介いただいたのは、本町まちづくりの会の一員として、また松阪全体のまちづくりキーパーソンとして活躍している高島さんです。

**本町まちづくりの会**

……松阪市本町の範囲は？

阪内川にかかる松阪大橋から、プラザ鈴、以前は松阪市で働く婦人の家と言った建物までが通り本町です。本町を通過している道は昔、お伊勢参りに使われた参宮街道です。本町という地名は全国どこにもありますが、昔は町の中心だった所。松阪の場合も、蒲生氏郷が本町に楽市楽座を開いて、栄えました。江戸中期になると江戸にも店を持っているような、大きな商人が出てきました。三井グループの発祥の地もここ本町にあり、郵便局も本町が発祥の地です。

……昔ながらの町ですから、近所づきあいも生きていそうですね。それが、一時期、途絶えていたところがあったんです。核家族化が進んだことや、みんなが生活に忙しかったんでしょうね。挨拶程度はするけれど、それ以上、親密な関係が作れなかったのです。昔は夏の夜は縁台で将棋を指すという風情がありました。そんな昔の良い所を取り戻して、人情溢れる町にしたいと考えたんです。

……そのためにどう行動したのですか？

平成8年頃、僕は本町町内の幹事でした。当時、隣接するよいほモールが道路拡張し、整備されたこともあり、四つ角から橋までが取り残されたような形になっていました。そんな時に知ったのが地球の自然や文化などにあった住宅をつくらうという地域住宅計画(国のホープ計画)です。すごい考え方だなと思い、本町を木の香りのする町にしたいと思いました。それともう一つ、物を壊して、新しくすることだけが開発ではないだろうとも思いました。今でこそ、昔からある物を活かしたまちづくりが浸透していますが、その頃はまだ「古い物を残してどうするんだ」という感覚が根強かった。そんな意見を説得して、11月にまちづくりの会の準備委員会をつくり、翌年2月に「本町まちづくりの会(以下、まちづくりの会と略)」として発足しました。この時、「町に何が一番求められているのか」を話し合い、思いついたのが「近所づきあい」でした。

……まちづくりの会をつくらうと言いついたのは高島さんですか？

みんな、一緒のことを思っていたんだと思います。ただ、きっかけが無かっただけ。だって「まちづくりをみんなでしょう」と言ったとたん、磁石に吸い寄せられるみたいに集まってくれましたよ。そう考えないと、わずか3カ月で会が発足した理由がわかりません。別に早く始めようという気はなかったのに、言っているより、やった方が早い。どうせなら正式名称もつくらう。まちづくりの会だから、本町まち

づくりの会でいいじゃないかって、決まっていきましたから。

……当初、周囲の理解は？

メンバーのほとんどが二〜四代目の若旦那たちだったので、「息子らがまた何か遊んでいる」という感覚で見られていました(笑)。それで、自分たちの活動や本町の歴史などを知ってもらおうと「本町かわら版」というニューズペーパーを30号ほど出しました。今はこの「かわら版」を元に本町の歴史などをまとめた本をつくっています。

……まず最初に取り組んだことは？

観光客の方にも本町の風情をゆっくり楽しんで欲しくて、通りに丸太でつくったベンチを置きました。また、情報発信や活動の拠点となる場が欲しいと考えて、空き店舗を利用した「おもてなし処参宮道」を平成10年にオープンさせました。ここには松阪市内の地図や名所などのパンフレットがほとんど揃っていますし、お茶の用意もしています。また松阪市内にある障害を持つ方の作業所で作っている製品なども展示販売しています。その他、空き店舗の活性化を考え、まちづくりの会のコンセプトである「自分たちの町は、自分たちでつくらう」に相応しいお店に入居してもらいました。外観も町並みに合わせています。今は参宮道の近くにある蔵を資料館などにできないかと思って動いていますよ。

……まちづくりの会の代表的なイベントは？

毎年、旧暦の七夕に開催している「七夕まつり・鈴の音市」でしょう。松阪の三大祭に肩を並べるような祭りにしようという意気込みで、7年前から行っています。当日は松阪大橋から、国道42号線まで、すべて歩行者天国。2万人以上が訪れます。フィナーレでは松阪大橋に取り付けたナイアガラ滝という花火に点火し、橋を天橋立に見立てるのですが、なかなか綺麗ですよ。

……凄い規模ですが、最初から盛況だったのですか？

来場者も、参加団体も徐々に増えていきました。最初は本町だけで、昔の風情を楽しんでもらおうと七夕まつりを始めました。夏の夜を過ごしてもらおうと交流の場づくりと、町を歩くことで、いろんなお店や良い所があるということを知ってもらおうと思ったんです。せっかく昔の風情を楽しんでもらうのですから、どうせなら隣の町にも声をかけようと考え、まず魚町1丁目の「魚町一の会」に声をかけて、次の年は合同で行いました。その次は紺屋町。次は松阪大橋の向こう岸となる西町に声をかけ、今では4町11団体で開催しています。

……鈴の音市というのは？

ちょっとややこしいのですが、こちらは中心市街地活性事業の一つとして誕生した松阪まちなかまちづくりネットワーク(MMMM)が主催しています。実は僕が七夕まつりも、MMMも実行委員長をしていたんです。それで「一緒にやった方がいいのでは？」と提案しました(笑)。鈴の音市の名称は2年前の本居宣長没後200年記念事業の時の1イベントの名称から付けました。

**いつの間にかまちづくりのキーパーソンに**

……まちづくりの会以外でも活動しているのですか？

僕がまとめ係的なことをしている集まりだけで18ぐらいあります。自慢するわけじゃありませんよ(苦笑)。活動を続けるうちに人との関係が増えていって、知らない間にそうなっていたという感じ。でも、ベースはまちづくりの会。僕はそのつもりで動いています。

**本町まちづくりの会****高島信彦** さんに**聞く**



……その中からいくつか活動を教えてください。

先に挙げた松阪まちなかまちづくりネットワークは松阪市の中心にある7つの商店街が関わっている集まりです。ここではそれぞれの商店街がテーマを決めて、個性的なまちづくりができるよう考えています。あと、松阪参の会というのがあります。これは県が行ったフィールドミュージアム事業の一環として活動しているもので、通り本町と紺屋町、魚町をフィールドとし、歴史と文化の町として松阪の中心にしようという活動です。具体的には町のレイアウトや模型づくり、軒先に朝顔を置くと言った様な活動をしています。

## 一番嬉しいと思うのは、みんなが 一緒になって、一つの方向を 向いてくれること。

……まちづくりのグループが多いですね。

歴史をベースにまちづくりを考えるという分野では、昨年、街道文化創造部会でマッププロジェクトを行いました。松阪には伊勢街道、伊勢本街道、和歌山街道、和歌山別街道、熊野街道という5つの街道が通っていて、このマップをつくりました。結構人気があって置いておくすぐに無くなってしまふんですよ。また、地図づくりだけでなく、実際に街道を歩くイベントも行いました。各街道で地元のガイドボランティアや研究家に案内をお願いしたのですが、これが大好評。1回限りのつもりが、今年もやって欲しいと言われています。

……それらの繋がりはどうやってつくったのですか？

まちづくりの会を立ち上げた時、まだ松阪市は市民グループと協働するということがありませんでした。それで県で行われていた街道文化創造部会やみえの国づくり宣言などの集まりに参加するようになって、いろんな方と知り合ったのです。

……グループが多いと、企画を立てるのも大変ですね。

だから、僕が関わる企画はジョイントがものすごく多い。いろんな企画に参加して、まとめ役をしていると面倒くさくなってきたというか(苦笑)、いっそみんなまとめたらいんじゃないかと思ったんです。楽しければ分野は関係ない。みんなが楽しめる場をつくれたらいいんじゃないかって。この秋に計画しているのは、今年の「松阪市制施行70周年事業」で出来た「はなまる元気かい」を中心に、10月31日に中部台公園で行ういろんな分野をまとめたイベントです。ストリートミュージシャンから、著名なアーティストまでがジョイントしてのコンサート。元気体操、フリーマーケットもあります。もう一つは松阪の歴史を勉強してもらいたいという意図で「出会い発見松阪ウォーク」を10月11日に開催します。

……市制記念ということは行政との協働だと思いますが、高島さんは協働について、どのように思われていますか？

企画立案から一緒につくりあげていくのが協働だと思っています。だから、松阪県民局の中には「うるさいヤツ」と思っている人もいるかもしれません(笑)。まちづくりは地元の人だけで動いてはダメでしょう。やはり行政の方にも絡んでもらわないとね。行政の方から「こんな企画をしませんか？」と持ちかけられることはありますが、企画から関わらせてもらうのが基本。行政からの指示だけで動いたことは、今まで一度もありません。

……松阪県民局は市民との協働が上手い印象がありますが…。今から4年ほど前に県民局の山本さんから「コラボレーションという

意味が職員の中に浸透していない。どうしたらいいだろう？」と相談を受け、県民局の中で説明会をしたことがあります。「これからは、上から押さえる行政主導的な企画ではダメですよ」って。今でも職柄によってはなかなか難しいですが、市民や松阪市などと協働事業を行うことも増えてきて、ずいぶん理解されてきたと思います。

……市民側にすれば、なぜ行政ではなく、自分たちでしなくてはいけないのかという意見もあると思いますが？

「行政に今、予算がありますか？頼むとしたら、どんな風に頼むのですか？」と話すと、みんな、行政に頼むというやり方が空論だと気づくんです。それに行政に任せると地元のカラーを生かし切れなんでしょう？それなら自分たちでやれることをやって、個々が生きるまちづくりをした方がいいですよ。

……それだけ様々な活動をしていると忙しいでしょう？

次回の会議日程を決める時もメンバーに「高島さん、いつなら開いている？」って聞かれますよ(笑)。活動を始めた当初は事項書や議事録づくりから、みんなへの連絡まで。事務仕事をすべて引き受けていたから大変でしたけど、今はそれぞれのグループに事務局をつくったので、ずいぶんラクになりました。

……会議中に、どの会議だったか忘れることなんてありますか？

時々、会議中に「何の会議かわからなくなったでしょう」って言われますし、自分で話しながら、何を話しているのか分からなくなることもあります(笑)。

……高島さん流の会議運営術などは？

傍目八目の視点で見ることでしょうね。自分の意見を捨てみんなの意見を聞き、何が言いたいのか、その神髄を理解し、その提案が良いか悪いか、それを修正したりという対処ができる。そして、みんなに浸透する言葉で話さないといけませんね。そうでなければ、「それはあなたの考え方ですよ」と潰されることもあります。だから僕は人の意見を聞いて、それはこういうことですねと編集して、みんなに返しているつもりです。そしてまた意見を求める。批判的な言葉での発言は「ここは批評の場じゃないですよ」と止めてしまいますから、ケンカにはなりにくいですね。会議は意見交換の場であって、批評する場じゃない。僕は悪口を言うのが大嫌いですから、批判を言い出したら一緒にはやれません。

……その術はどうやって身につけたのですか？

市や県単位の会議だけでなく、国単位の会議など、様々な場に出させてもらって、たくさんの人に出会い、意見を聞いたからだと思います。それが僕の間人形成の一番の元ですね。

……忙しいけれど、張り合いもあるようですね。

僕が一番嬉しいと思うのは、みんなが一緒になって、一つの方向を向いてくれること。結局は人づくり、輪づくりがしたいだけなんです。そのベースとして歴史と文化を学び、健康であればいい。それがまちの活性化に繋がると思っています。僕は松阪で生まれ育っていますから、本町だけでなく、松阪中の人が「おはよう」「ご苦労様」と声をかけあえる、そんな松阪市になればいいなと思っています。

本町まちづくりの会(おもてなし処 参宮道)

住所/松阪市本町2181-1 Tel.0598-21-7268

高島信彦さんはこの人を紹介します。

達 昭夫さん

歴史ある近長谷寺の保存とともに、昔の車田を復元し、田の仕事を毎年恒例の行事しています。



参宮道の中と、外に設置された跳上げ型の縁台。



お  
ね  
が  
い

市民活動・ボランティアにユースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

(1) 原稿はにユースにそのまま掲載できる状態にして、毎月15日までにお送りください。

(2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボランティアにユースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。Fax.059-222-5971 E-mail seiknp@pref.mie.jp

転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。